

淡江大學八十九學年度日間部轉學生招生考試試題

85

系別：日本語文學系三年級

科目：中級日文

本試題共

頁

本試題雙面印製

一、次の下線の漢字の読み方を書きなさい。20%

- 1、そのくせ無事分娩を終わって我が子と初めて対面した時、すぐに父親としての実感が湧いてきたわけでもなかった。
- 2、「女の子はほどほどがいいんだ。」と言われて戸惑うことも少くない。
- 3、ですから、どうしても納得できないわけです。
- 4、縁先にしゃがんでいると、そこに明かりをまちがえて蝉が飛んできます。
- 5、こちら側としては、見えない人との付き合いは厄介だ。
- 6、走っている電車の最後尾の進行方向に向かって右側のドア。
- 7、新しい布地を開発し、それによる男女の衣料品も作っていました。
- 8、テレビで流すコマーシャルに対する反応もにぶくなった。
- 9、ノートをとっていない証である。
- 10、このしばしばの緊張感で若い生徒たちの頭脳はフル回転させられ完全に使い果たされた。

二、次の下線のひらがなを漢字に書き直しなさい。20%

- 1、岩の中に音が沁みとおるようなせいじゃくを表現しているのです。
- 2、アメリカの親であれば、多くの場合、だんことしてはねつけ、それでも駄目なら、人前かまわず叱り付ける。
- 3、もちろん、とうなんよぼうのお札を張っておけば、戸締りをしなくてよいというのではない。
- 4、女の方はむひょうじょうに彼を見ていた。
- 5、折角の若い人のじゅうなんな頭脳と、何も存在しない白紙の感覚の中にぜひ取り入れたい授業方法である。
- 6、安定したおおてきぎょうから、現在のリサーチ会社に転職しました。
- 7、顔見知りのしゃしょうさんはトットちゃんを見るとニコニコした。
- 8、明治以前から日本人は西洋のすべてをきゅうしゅうすることに營々と努力してきた。
- 9、この本の中に、かわばたやすなりの「山の音」のはじめの部分が取り入れられています。

1

◀ 注意背面尚有試題 ▶

淡江大學八十九學年度日間部轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：中級日文

本試題共

頁

10、いずれも他意のないじゅんすいなお祝いの言葉である。

三、次の[]から適当な言葉を選び、それを()の中に書きなさい。20%

[またとない なまじ からこそ いまさら ちゃんと いかにも
といっても わけにはいかない 一応 多かれ少なかれ]

1、期末試験が近づくまで遊んでばかりいて、() 勉強すれば良かったといっても、もう遅い。

2、どこの国でも、() 男女差別があるらしい。

3、彼は() 部長になったため、ストレスがたまって病気になってしまった。

4、あいさつ() 民族や文化の違いによって、一様ではない。

5、日本にいる()、日本人の友人をつくる機会がたくさんある。

6、明日の待ち合わせ場所は新宿駅の東口だが、() 電話で確かめておこう。

7、銀行員は() まじめそうな顔の人が多いですね。

8、こんなよい機会は()。

9、今日は朝から重要な会議があるから、遅刻する()。

10、うちを出る時は、() かぎをかけておきなさい。

四、次の中国語を日本語に訳しなさい。(漢字に振り仮名をふる) 20%

1、百聞不如一見。

2、歲月不饒人。

3、塞翁失馬，焉知非福。

4、她被老師罰跑操場。

5、我請朋友把雨傘借給我。

五、作文。「IT (情報) 革命についての私見」(400字以内)。20%